

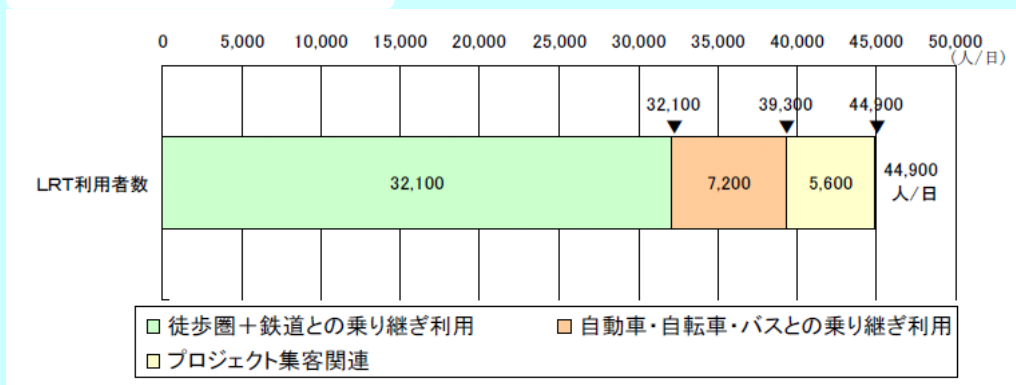
LRTの需要予測

●LRTの需要予測は、平成32年の宇都宮市（合併前）人口を45万人と想定し、沿線住民や従業者に対する交通機関利用者意識調査（アンケート）の結果に基づき行いました。

需要予測の44,900人/日は、徒歩（停留場から半径500m）や鉄道端末（東武宇都宮駅、JR宇都宮駅）からの利用者数に、サイクル&ライド、パーク&ライド、バス&ライドの乗り継ぎ利用者数等を加えて算出された人数です。

※利用者数の合計は、目的地へ向かって利用する人と目的地から帰るために利用する人を合わせた人数です。）

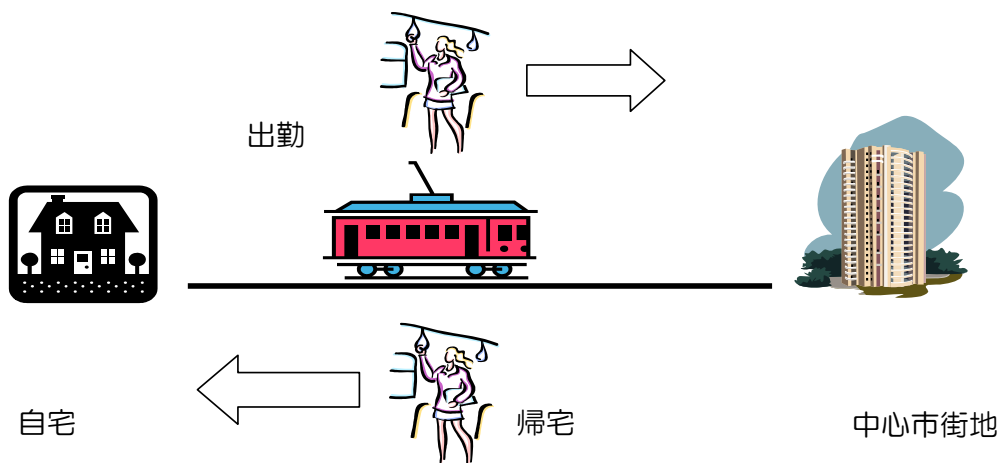
図 LRT利用者数(利用形態別)



参考（例）

●清原地区に住む「Aさん」は、LRTを利用して中心市街地に通勤しています。「Aさん」は、出勤と帰宅で1日に2回LRTを利用します。利用者数では2人とカウントします。

（乗った回数を1人とカウントします）



カウントは2人となります

仮に、LRTを利用する人が、必ず往復利用する考えると、22,450人が利用すれば予測値となります。計算方法 $44,900 \text{ 人 (需要予測)} \div 2 \text{ 回 (往復回数)} = 22,450 \text{ 人}$

※需要予測について、更に詳細を知りたい方は「新交通システム検討委員会検討結果(平成21年3月)」の「参考資料」をご覧ください。